

新システムってなに？ 子どもは、保育は、どうなるの？！



新システムとは... 「子ども・子育て新システム」といい、幼稚園や保育所の一体化（幼保一体化）を含め、特に就学前の子ども・子育て関連の制度・財源・給付について一元化するとして、政府が構想している新制度です。

2011年に法律を変え、2013年度から新制度を施行するというスケジュールが示されていますが、制度の内容や設計は不透明で、新たな財源も示されていないことなどから、保護者や保育関係者に大きな不安が広がっています。

お金をかけずに サービスが増えるの？



規制緩和で 子どもにしわ寄せ!?



幼稚園と保育園、無理矢理 くっつけて大丈夫？



保護者も保育者も 負担が増えるだけ!?



保育制度の解体を許さず保育の公的保障の拡充を求める大運動実行委員会
(略称:よりよい保育を! 実行委員会)

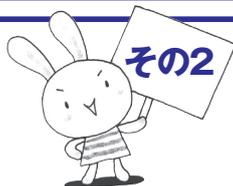
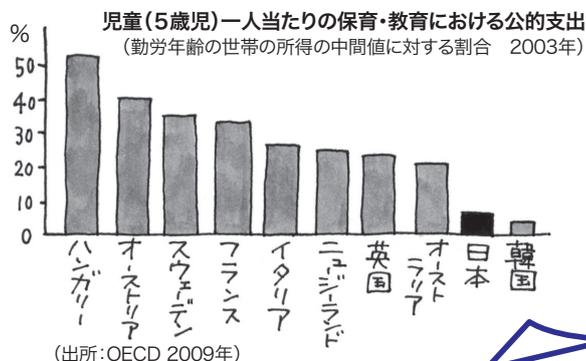
連絡先 全国保育団体連絡会 〒166-0001 杉並区阿佐谷北 3-36-20
TEL:03(3339)3901 FAX:03(3310)2535 ●http://www.hoiku-zenhoren.org/

すべての子どもたちが豊かに育つために



子どものための 予算を増やして!

日本の保育に関わる公費支出は、世界的にみても最低の水準です。保育所・幼稚園、子育て支援施設等の活動を保障するために、国・自治体の予算と施策を充実させましょう!

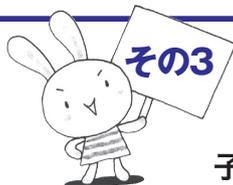
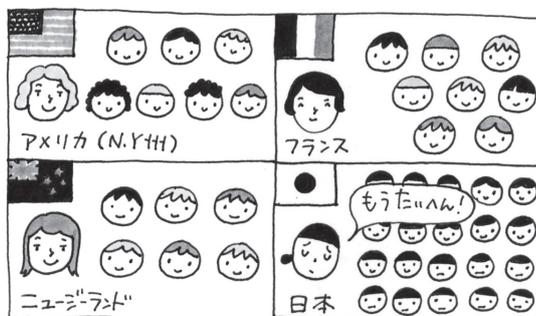


子どもを守る 基準の引き上げを!

保育所の最低基準は、世界的にみても低水準です。これを引き上げて保育環境の向上を図るべきなのですが、新政権は、地域主権の名のもとに、自治体の判断で自由に基準の引き下げができるようにしようとしています。

子どもに地域格差のない保育が保障されるよう、国としての基準を守り、改善させましょう!

職員配置基準の国際比較(3歳児の場合)



保育・子育ての充実は国と自治体の責任で!

子どもの成長・発達には社会に大きな利益をもたらします。どんな地域・どんな家庭に生まれても、子どもたちがすこやかに育つ権利が等しく保障されるためには、国や自治体が責任を持って保育所・幼稚園の条件整備や保育内容の充実をはかり、保護者や地域の子育てを支えなければなりません。



署名にご協力ください!!



私たちは、現行保育制度の堅持・拡充と最低基準の改善を求め、毎年国会請願署名に取り組んでいます。この署名は、2006年から連続して採択され、昨年は300万筆近くの署名を国会へ提出しました。

公的責任のある現行保育制度がこわされようとしているいま、これまで以上に多くの方の協力が必要です! ぜひ1筆でも多くの署名にご協力ください。

あなたの1筆が子どもを救う!



こわすな保育制度、つくるよ保育所 すべての子どもによりよい保育を!

11.14大集会

署名提出大集会を行います!

- とき 2010年11月14日(日)
12時開場、13時開会(予定)
※翌15日に国会議員要請行動を行います。
- ところ 東京・日比谷野外音楽堂
- 主催 よりよい保育を! 実行委員会
TEL: 03(3339)3901